

令和5年度 第4回 豊能町人権問題審議会 議事概要

開催日時	令和6年2月28日(水) 午後2時00分～午後3時10分
開催場所	豊能町役場 大会議室
出席委員	有澤 知子 委員(会長) 木田 正裕 委員(副会長) 長越 利秋 委員 新倉 英俊 委員 丸尾 裕美子 委員 相澤 由依 委員
欠席委員	上野 智子 委員
事務局	小森 進 (生活福祉部長) 萩原 哲也 (生活福祉部住民人権課長) 井上 直彦 (生活福祉部住民人権課課長補佐)
傍聴者	5名
次第	1. 開会 2. 案件 (1) パブリックコメントの結果及び町の考え方について (2) 第3次豊能町男女共同参画プランの最終案について 3. その他
配付資料	資料1 第3次豊能町男女共同参画プラン(案) パブリックコメント実施結果 資料2 第3次豊能町男女共同参画プラン(最終案)

議 事 の 経 過

発 言 者	発 言 の 内 容 等 (要 旨)
事 務 局	<p>開会</p> <p>委員 7 名中 6 名出席により会議成立の報告 傍聴希望者 5 名 会長により入室許可 → 傍聴者入室</p>
会 長	<p>「案件 1 パブリックコメントの結果及び町の考え方について」の説明を願う。</p>
事 務 局	<p>案件 1 パブリックコメントの結果及び町の考え方について</p> <p>資料 1 により説明</p> <p>パブリックコメントは令和 6 年 1 月 12 日 (金) から 2 月 13 日 (火) まで、町の 4 施設及びホームページで公開し実施。1 名の方から計 12 件の意見の提出があった。 意見に対する町の考え方や対応は意見募集の際と同様に今後公表する。</p> <p>意見 1 件目、プラン 1 ページ</p> <p>「世界の動き」の「世界共通の課題として共有されています」という箇所について、何が世界共通の課題なのか不明、明確にすべき → 課題「ジェンダー平等と女性のエンパワーメント」が明確になるよう修正</p> <p>2 件目、プラン 2 ページ</p> <p>府民一人ひとりが性的指向及び性自認の多様性に関する理解を深め、性的マイノリティの人々に対する誤解や偏見のない、誰もが自分らしく生きることができる社会を実現することは根本的なことである。 → 誰もが自分らしく生きることができる社会の実現は目指すべきことであり、この目標達成に向かって取り組んでいく。(プラン修正なし)</p> <p>3 件目、プラン 4 ページ</p> <p>すべての人が性別に関わらず対等な関係で、多様な生き方を選択し活躍できる「男女共同参画社会」の実現に向けて取り組まれることを願っている。 → 男女共同参画社会の実現はこのプランで目指す大きな目標である。この目標達成に向かって取り組んでいく。(プラン修正なし)</p> <p>4 件目、プラン 29 ページ</p> <p>基本的な視点の 1 点目、「男女平等を進める教育・啓発に努めます」を「男女平等を進める教育・啓発に努め、男女共同参画社会の実現をめざします」として決意を示して欲しい。 → 男女共同参画社会の実現はこのプランの大きな目標であり、意思を表明して取り組むことも重要である。他の部分との並びも考慮し意見とは異なる表現になるが文章を修正</p>

5 件目、プラン 31 ページ

「現状と課題」の「学校をはじめ、家庭、地域等の様々な場において」という部分に「行政」を追加すべき

→ 行政の役割は重要である。行政が率先して取り組むというイメージの表現に修正

6 件目、プラン 32 ページ

「(3) 人権の視点からの性の尊重・正しい理解」の「LGBTQをはじめとするいわゆる性的マイノリティについての正しい理解の啓発に努め、当事者やその家族にとって偏見のない住みやすい社会づくりに努めます」の部分において人権擁護の視点を明確にすべき

→ 意見とは表現が異なるが「人権の尊重」という表現を加え修正

7 件目、プラン 34 ページ

「③性や感染症についての正しい理解、青少年の健全育成のための環境づくり」、「④LGBTQ、性的マイノリティ、性の多様性等についての正しい理解」は進めてほしい施策である。

→ これらの項目は男女共同参画社会の実現に欠かせないものである。住民人権課単独では難しい部分でもあるので、関係部署等と連携し取り組んでいく。(プラン修正なし)

8 件目、プラン 36 ページ

「(3) 政策・方針決定の場への女性の登用の推進」に「管理職への登用を図り、女性の比率の向上をめざします」という文章を追加して欲しい。

→ 表現は異なるが 36 ページや 38 ページで女性の参画の拡大を掲げている。女性の参画の拡大が進めば結果的に女性の比率の向上に繋がると考えており、各分野での女性の参画の拡大に向けて取り組んでいく。(プラン修正なし)

9 件目、プラン 40 ページ

防災における男女共同参画の推進は、能登半島地震でもその重要性が明らかになっている。

→ 意見のとおり今まさに必要とされている部分である。関連部署との情報共有を図り取り組んでいく。(プラン修正なし)

10 件目、プラン 42 ページ

高齢者の健康年齢を高めるためにも、「すべての人への生涯を通じた健康支援」に「歩道の整備など、運動しやすい環境、外出しやすくするための公共交通の整備」といった事項を追加して欲しい。

→ 高齢者の健康年齢を高めることは高齢化が進む本町の重要な課題である。道路や公共施設のバリアフリー化、交通環境の向上などについては「豊能町高齢者福祉計画及び介護保険事業計画」において高齢者福祉の観点で方針が示されており、この方針に沿って施策を進める。(プラン修正なし)

<p>会 長</p> <p>事 務 局</p>	<p>11 件目、プラン 42 ページ</p> <p>「(4) 防災における男女共同参画の推進」に、プライバシー保護の観点から、段ボールハウスなどの備品の備蓄を追加して欲しい。</p> <p>→ その時の状況に応じた最適な備品を判断しなければならないので具体的な物品の名称はここでは記載しないが、適切な備品の備蓄は避難所の運営において重要なことである。より明確になるよう表現を修正</p> <p>12 件目、プラン 48 ページ</p> <p>フロー図のうち裁判に関連する部分において、「助言」だけでなく、弁護士の紹介などの支援も含めて「助言・支援」とすべき</p> <p>→ 保護命令制度の利用には弁護士の紹介をはじめ様々な支援が必要になる。より具体的な表現に修正</p> <p>良い意見をいただいた。町の考え方もこれで良いと思うが意見や質問はあるか。特になければ、次の「案件 2 第 3 次豊能町男女共同参画プランの最終案について」の説明を願う。</p> <p>案件 2 第 3 次豊能町男女共同参画プランの最終案について</p> <p>資料 2 により説明、資料はパブリックコメントで公開した案にパブリックコメントでの意見に基づく修正を反映させたもの</p> <p>表紙の次ページ、「はじめに」は最終段階で町長の挨拶文を掲載</p> <p>1 ページ、「(1) 世界の動き」の最後、世界共通の課題が明確になるよう「ジェンダー平等と女性のエンパワーメントは世界共通の課題として共有されています」に修正</p> <p>5 ページ下段、パブリックコメントの実施期間を記載</p> <p>29 ページ、基本的な視点の 1 点目の最後、「男女共同参画社会の実現という目標を念頭に置き」という文言を追加</p> <p>31 ページ、「現状と課題」中、「学校をはじめ」で始まっていた箇所を、行政が率先して取り組むことが伝わるよう「行政をはじめ」で始まる文章に修正</p> <p>32 ページ、(3) 本文の最後の部分、人権擁護の視点を表すため「当事者やその家族にとって人権が尊重された差別や偏見のない住みやすい社会づくり」に修正</p> <p>42 ページ、(4) の枠内の最後の部分、「備品の備蓄」を明確にするため「～に配慮した備品の備蓄・避難所の運営」に修正</p>
-------------------------	--

	<p>48 ページ、フロー図の配偶者暴力相談支援センターの下、「助言」を「保護命令制度利用に関する情報提供・援助」に修正</p>
委員	<p>その他、内容に影響のない文言整理なども加えた。今回が最終の審議会である。最終案を固めることに向けて審議いただきたい。</p> <p>新たな項目が 30 ページにも記されているが、これが第 2 次プラン策定後の社会情勢を反映したものということで、時代に対応した計画ができたのではないかと。</p> <p>後は、庁内でこの計画をどのように共有し事業の展開に繋げるか、ということである。担当課、担当部だけの問題として、問題を矮小化してしまう場合がある。6 ページにも、計画の推進は町長を本部長とする男女共同参画社会推進本部のもと、と明記されている。これを実現し、プランの価値観、理念を踏まえた事業展開を進めていただきたい。</p>
会長	<p>良い計画ができたので、行政はこの計画に沿って男女共同参画社会の実現に向けて施策を進めていただきたい。理念がしっかりと書かれているので、それを実現していただきたい。</p>
委員	<p>以前に豊能町では「女性活躍室」を設置し事業に力を入れていた。女性活躍人材育成事業から「わたし研究室」なども立ち上がり良い取り組みであった。3 ページ、豊能町の動きに入れても良いのではないかと。</p>
委員	<p>47 ページの相談機関一覧のうち、豊能町の相談窓口メールアドレスを入れたことは良かった。電話で相談しにくい方でもメールで相談できる。</p> <p>このプランがどのように住民に伝わるか、そしてどのように住民に還元するか、ということが、これからの 10 年重要である。折角の 10 年の計画である。細やかな対応など、これから先、どのように進めていくのかを期待したい。</p> <p>このプランは男女やマイノリティといったことが中心であるが、身体に障害がある方、女性、子どもなど、弱い立場にある方に対するフォロー、どのように手を差し伸べるか、といったことにも積極的に取り組んでいただきたい。</p> <p>誰もがまずは相談窓口に行くと思う。話をするのが難しい方もいてメモで内容を伺うこともある。そういった方が役場などに行った時に、カードを見せれば対応してもらえるようなシステム、あるいは、難しいかも知れないがスマホのアプリで必要なことが伝わるシステムなど、色々な対応策があると思う。障害者の方にも目を向けるなど、困った時だけでなく、広く住民の声を受けとめ、気持ちを受けとめる役場であって欲しい。</p> <p>西暦と和暦を併記するのであれば、対照表は必要ないのではないかと。文献などでは通常はどちらかに統一されている。</p> <p>パブリックコメントで何が世界共通の課題かが不明との意見があり、その意見を踏まえ修正しているが、元のままでも読み取れないことはない。修正は必要ないのではないかと。</p>
会長	<p>西暦・和暦は併記しておく方が良い。対照表までは必要ないかも知れないが、両方あればわかりやすい。例えば男女共同参画基本法やストーカー規制法など、国内の法律は和暦の</p>

	<p>方がわかりやすい。文字が多くなり読みづらくなるのは確かであるが、その方が年代はわかりやすいのではないか。</p>
事務局	<p>対照表は賛否両論あると思うが参考資料として見ていただければと考える。</p>
委員	<p>年号はこれで良いのではないか。学校の歴史の本は西暦和暦の順である。和暦西暦の順ではない。新聞は1社を除き西暦和暦の順、1社のみ和暦西暦の順である。世界の動きと日本の動きを照らし合わせるなら西暦がないとわかりにくい。</p> <p>10年の計画であるが、10年は非常に長い。様々な施策を盛り込んだが、これは今の時点で考えられるものである。例えば最近でいうとAIが進化しており、今後何か変わっていくのではないか。様々なことが変わり、この目標では遅れている、となった場合には見直すことになるのか。</p> <p>ここに示したことは基本的な目標であり、具体的に何をすることが重要である。担当課も記されているが、担当課だけで背負えるのか。担当課だけでなく町全体で、そして色々な組織や外部の団体も含め、もっと言うと、住民の皆様がこの目標に向かって取り組んでいくために、どれだけ皆様に知ってもらうかが非常に大事である。</p> <p>ホームページには掲載されると思うが、ホームページに載せて終わりではなく、その次に皆様に知ってもらうための手だてを打たないといけない。ホームページは自分で見に行かなければ通常は見ない。皆様に知ってもらうということが非常に大事である。</p>
委員	<p>作ったものをどのように住民に示すかが重要である。自身も今回の計画策定に携わるまでこういった計画を知らなかった。</p> <p>総合まちづくり計画の場合、分厚い冊子であり全部を見るにはホームページや役場で見られないと思うが、概要版があった。そういったものがあっても良いのではないか。</p>
事務局	<p>概要版を作る予定はないが広報やホームページなど、何らかの形で知らせなければならない。プラン本体はホームページに掲載する。また、印刷した冊子は委員の皆様をはじめ関連部署等に配布する。</p> <p>意見があった「女性活躍室」については可能な範囲で修正を加える。</p> <p>最初の「世界共通の課題」についてはどうか。確かに同じ言葉の繰り返しになるが、より明確になるように修正した。</p>
委員	<p>同じ言葉が反復している。修正しなくても読み取れるのではないか。</p>
事務局	<p>パブリックコメントに反応して修正した。却って読みづらいようであれば元に戻す。</p>
会長	<p>ここに関しては修正後のもので良いのではないか。</p> <p>この審議会は、令和4年10月31日の第1回において、第3次豊能町男女共同参画プランを策定するにあたって意見を求めると豊能町長から諮問を受け、ここまで進めてきた。アンケートもとったが、なぜこういった計画が必要かはアンケートの結果にも表れていた。</p>

委員	<p>アンケートにどのような項目があり、こういう結果なので、それに対してどういう計画を作れば良いか、ということを経査し検討してきた。その結果、新しい分野として、人権の視点からの性の尊重と正しい理解、エンパワーメントへの支援、防災における男女共同参画の推進、あらゆる性暴力への対策推進といった項目も設け、それに対して何が必要かを書いてきた。</p> <p>何が必要かは示したが、それを実現するのは行政であり、町民の皆様である。豊能町で男女共同参画社会を実現するには何が必要かを考え、そしてこの計画を実現して欲しい。</p> <p>ここまで色々な意見があったが、良い計画ができたと思っている。これに従って、ぜひ男女共同参画社会を豊能町で実現して欲しい。</p> <p>計画の推進のためには行政による施策のみでなく住民の力も必要不可欠であると明記されている。また、男女共同参画社会の実現には、一人ひとりの日常生活に根強く残る性別役割意識をはじめとする男女それぞれの考え方や意識の持ち方など、意識の改革が必要とも書かれている。このように個人の生活の部分にまで触れるのであれば、行政がどのように啓発するのが重要であり、その姿勢が問われることにもなる。</p> <p>良い計画ができたと思っている。先ほど見直しという言葉もあったが、時代が変わっても価値は変わらないかも知れない。基本的な理念を踏まえておけば、時代が変わろうとも核の部分は変わらないのではないかと。後は行政がどのような意見を持って、どのように住民を巻き込んでいくか、ということになる。こういったことから、町長を本部長として進めることは非常に良いのではないかと。</p>
委員	<p>パブリックコメントは非常に丁寧に見ていただき意見をいただいたと感じる。また、それに対して事務局も丁寧に対応したと感じる。他のパブリックコメントで、意見を踏まえ修正を加えたというのはあまりないように思う。</p> <p>今まで幾つかの計画に携わったが、絵に描いた餅のイメージが強かった。絵に描いた餅に終わらせて欲しくない。事業計画を立てる際に、色々な計画が絡み合っていることも常に意識して取り組んでいけば、次年度以降にも繋がるのではないかと。</p>
委員	<p>最初に住民意識調査の回収率が3割もいかなかったことに落胆した。後の7割は関心がないのか。設問が多く回答しづらかったこともあるかも知れないが、関心を持っていない方が多いと感じた。</p> <p>このプランを、関係する組織も含めてどれだけ皆様に知ってもらって、どんなことをやっていくのか、ということが非常に重要である。行政だけでなく色々なところで取り組んでいかなければならない。</p> <p>豊能町議会の議員は女性が半数であるが、国で見ると女性の数は非常に少ない。そういったことも含め、色々なことを意識しながら取り組んでいかなければならない。</p>
委員	<p>住民の皆様と一緒に進めるという文言もあるが、一緒に進めるとなると、どうしても他人事として見てしまい自分事とできないことも多い。実際に行動に移していこうとなるには興味や関心が必要であり、そのためには、知るということが第1フェーズである。</p>

	<p>難しそう、堅そうというイメージが先行する分野であるが、豊能町に住んでいる人は、町が好きで、町のために一肌脱ごうという人も多い。軌道に乗ればうまく回る。</p> <p>少しでもハードルが低くなり、楽しそうとを感じる部分があり、自分事に感じる部分がある部分があって、そこから広がっていけば良い。行政だけに頼るのではなく町民も一緒に考え、どのように進めればより自分事になるのか、どうしたら楽しめるかな、といったことも考えていければ良い。</p>
<p>委員</p>	<p>プランが町民の生活に具体的にどう活かされ、どのように生活しやすい社会になっていくかが重要である。</p> <p>男女共同参画、女性活躍というが、女性は活躍している。主婦とは言っても、料理も掃除もプロはだしの方ばかりである。こういった才能を適材適所で活かす、そのような場所は大切である。それが、町民の生活を町民により支えるという舞台になる。</p> <p>困り事があればそれをすくい上げることができる状況は必要である。行政が窓口を開いておかなければならない。困ったときにはいつでもここで相談できます、というアピールをして、身近な行政になってもらいたい。相談しても無理という言葉は聞くこともある。壁を作らないで、住民と一緒にいる行政というイメージを作り、動いてもらいたい。</p>
<p>会長</p>	<p>計画としては良いものができたと思う。この最終案をもって豊能町長からの諮問に対する答申として進めて良いか。(異議なし)</p>
<p>事務局</p>	<p>事務局で会長名の答申書を作成する。本日の意見を踏まえた修正を加えた最終案を答申書に添え、町長からの諮問に対する答申として提出する。</p> <p>プランは、冊子として印刷後、各委員や関係機関等に配布する。</p>
	<p>委員の皆様には令和4年10月31日から今回まで6回にわたり丁寧に審議いただいたことに感謝している。指摘いただいたように、計画は作るだけでなく作った後が大事であり、まさにここがキックオフである。財政上厳しい面もあるがお金をかけずにできることもある。町に推進本部も設置されているので、担当だけでなく町全体で取り組んでいくことが重要である。</p>
<p>会長</p>	<p>プランはまだ絵に描いた餅である。ここからがスタートと考えていただき、プランを実現していただきたい。</p> <p>令和5年度第4回豊能町人権問題審議会を終了する。</p> <p>閉会</p>